



CHARTERED IN
NOVEMBER 21, 1955

— 主 題 —

国際会長	「言葉より行動を」
アジア会長	「未来を始めよう、今すぐに」
東日本区理事	「誇りと喜びを持って」
北海道部部长	「情熱と行動」
札幌クラブ会長	「Think Globally, Act Locally」

THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S

札幌クラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO

2015年3月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

BF / ネット (Brotherhood Fund = BF 基金)

札幌クラブ役員

会 長	伏木 康
副会長	八田 信之
書 記	柳 沼 慈子
副書記	中田 千鶴
会 計	宮崎 善昭
直前会長	阿部 寛司

Isaac Palathinkal (インド)
岡野 泰和 (大阪土佐堀)
田中 博之 (東京)
宮沢 祐一郎 (北見)
伏木 康 (札幌)

今月の聖句

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。
ローマの信徒への手紙 12章 15節 (中田靖泰選)

希望の凧 札幌の空に 頑張れ東北 頑張れ日本 日本はひとつ!



「3.11 揚がれ! 希望の凧」 in 札幌

東日本大震災の記憶を風化させず、被災者を励ますと共に支援活動の必要性を意識し続けるための「希望の凧」今年で4年目、3月7日に手稲前田森林公園で行われました。今年も、毎年凧に絵とメッセージを書いているYMCAアフタースクールの子供たち18名が凧揚げに参加してくれました。開始当初は晴天に恵まれ、青空の中に自分たちが描いた絵の連凧が揚がっていく様子に子供たちから歓声があがりました。沢山のメッセージを付けた大凧も子供たちの手で大空高く揚げられました。

(写真右: 思いを込めて凧を揚げるYの子供たち)



2015年2月例会	在籍会員 11名	例会出席 6名	メネット 1名	メーキアツプ 1名
出席報告	ゲスト 1名	ビジター 1名	出席者合計 10名	出席率 55%

札幌ワイズメンズクラブ 2015年2月合同例会

札幌ワイズメンズクラブ

2015年3月例会

日時 2015年3月17日(火) 18:30~20:30

会場 クラッセホテル札幌 2F会議室

札幌市中央区大通西7丁目

☎ 011-281-3800

会費 1,200円

プログラム

司会 秋葉 聡志

① 開会点鐘 札幌クラブ会長 伏木 康

② ワイズソング・ワイズの信条 全員

③ 聖句 中田靖泰

④ 会長挨拶 会長 伏木 康

⑤ 誕生日・結婚記念日 なし

⑥ 卓話

「我がYMCAの思い出」

北海道YMCA総主事 宮崎 善昭

⑦ 諸報告

⑧ YMCA報告 担当主事 佐藤 雅一

⑨ みんなで歌おう

「四季の歌」

⑩ 閉会点鐘

会長 伏木 康



入会式。左、伏木康会長。
中央、川上由美子新会員。
右、立会人、高杉純二(札幌北)

今月の聖句担当の宮崎善昭会計は公務出張のため欠席。代わって由美子メネットが出席し「片手を満たして慰いを得るのは、両手を満たしてなお苦勞するよりも良い」という意味深い「コヘレトの言葉」を代読しました。貪欲を戒めた聖句と思われるが意味が深すぎて分からない会員もいたようです。3月例会で宮崎会員に説明し直して頂きます。

札幌クラブで暫くぶりの入会式が厳肅に行われました。札幌北クラブの高杉純二会員が立会人となり祝いとは励ましの言葉を述べられました。

卓話は札幌白石教会の斎藤義信牧師です。斎藤牧師はスキー1級の腕前。しかもグレンデなどをチャラチャラ滑っているのではなく、新雪の上を颯爽と飛ばすバックカントリー派です。今年も既に100回は山に行っているという北海道にしか存在しえない牧師さんです。(松本あたりには存在するかもしれませんが。)

セラピードッグとは、その働き、育て方、自ら立ち上げられた「ボランティアドッグの会」のご苦勞などを楽しく語られました。なお、現在飼われているワンコセラピードッグの認定は受けていないとのこと。卓話後半は本来の牧師に帰り、「サマリヤ人」の話を通して、ボランティアの原点を熱く語られました。

「奉仕」と「礼拝」とが英語では同じ service であるというのは特に感動的でした。(p.3.参照)

今月の歌は文部省唱歌からがらりと変わって「どじよっこふなっこ」を歌いました。

何故この聖句を 中田 靖泰

3月、東北の友人たちを思い浮かべながらこの句を選びました。

私は旧制高校の寮歌をいまだに歌い継いでいます。旧制一高の寮歌「仇波騒ぐ」(明治40年)に『友の憂いに我は泣き、我が喜びに友は舞う』という1節があります。一方、三高の寮歌「寮灯青き」はこれを更に敷衍して「君の憂い秘む勿れ 共に孤灯に我なかん 君が喜び語れかし 共に抱きて我舞わん」と謳っています。聖書を歌いこんだ寮歌はめずらしくはありません。旧制八高の名歌「伊吹おろし」も『見よソロモンの栄耀も 野の白百合に及かざるを』と歌っています。明治の青年たちは聖書をよく読んでいたのだと思います。今の学生は何を読んでいるのでしょうか。

4月例会日は変更になります！

4月の例会は本来なら4月21日(火)ですが、4月22日(水)に変更致します。例会終了後、1回の「」に会場を移して❖川上会員の入会祝い、❖阿部会長への感謝、❖宮崎総主事へのご苦勞さん、❖秋葉会員への激励、様々の思いを込めて大宴会を開きます。

4月例会 4月22日(水) 18:30~?



左、川上由美子新会員、



右、川上雅貴元会員

親子さん似ていますか？たんぼぼの小原さんは親子ですか？

セラピードッグの話

札幌白石教会牧師

斎藤 義信氏

(札幌クラブ2月例会卓話)

第1部 ①アニマルセラピーとは？

アニマルセラピーは、2つの定義に大別される。
◆「アニマル・アシステッド・セラピー」略してAAT。(動物介在療法)医療の専門職とボランティアの協力のもとに、治療のどこで動物を参加させるかを計画し、治療のゴール設定を行う。

◆「アニマル・アシステッド・アクティビティ」動物介在活動。動物と触れ合うことが目的であり、AATのように特別な治療上のゴールは設定されない。動物介在活動からセラピー効果が生じることもあるが、それは偶発的效果であり、主たる目的ではない。



セラピー牧師斎藤義信氏

① 犬との触れあいがもたらすもの：

主に3つの効果が挙げられている。

- ◆血圧を下げる効果がある。具体的には、心筋梗塞の延命率が高い、頭痛や腰痛の閑話、風邪にかかりにくい、心臓病の進行を遅らせることがある。
- ◆ストレスを取る効果がある。不安を減らし、気力を高める。ペットとして犬を飼っている人は、病院受診の回数が減少するというデータがある。
- ◆ペットへの愛着により、抑うつを防止する効果がある。

② セラピー犬とは？

老人施設や生涯を持った子どもたちの施設を訪問して、心と身体の癒しを手伝う犬である。健康でよくつけられた家庭犬が認定を受けて活躍している。

③ 認定はどうすれば受けられるか？

「北海道ボランティアドッグの会」が認定を行っている。この会は「犬と共にいる奉仕活動」をテーマとしたボランティア団体である。1996年に設立されたセラピーの認定は1997年から行っている。2002年にNPO法人として認定された。救助犬の部門とセラピー犬の部門に分かれている。(現在の会員数：個人193名、法人36団体、認定セラピー犬128頭、26犬種)。

認定検査は年12回。検定料5,000円(場所は酪農学園、次回は2015年3月28日(土))。

④ 認定テストの内容はどのようなものか？

理想的なセラピードッグは、人が大好きで豊かな喜びの表現で他者と触れ合うことが出来、飼い主との間に十分な信頼関係が形成されていて、飼い主の命令に喜んで従う犬である。そのために様々なテストを行う。

- A-1 対人性テスト(遷座愛誠のテスト)
 - A-2 服従テスト(訓練状態の確認)
 - B-1 マナーテスト(活動時の想定1)
 - B-2 マナーテスト(活動時の想定2)
 - C 犬体検査(ペット病への対策)
- ⑤ 訪問施設 38施設(帯広、江差、深川、網走、いわみざわ、滝川、旭川、京極、千歳等)

第2部 聖書に学ぶ福祉・ボランティアの原点

英語のserviceは「奉仕(お世話する事)」と同時に「礼拝(神に仕えること)」を意味します。「マタイによる福音書7章12節」に「だから人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなた方も人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」とあります。この言葉は「他人にして欲しくないことは人にもするな」とは決定的に違います。

ある人がエルサレムからエリコへ下って行く途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服を剥ぎとり、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。ある祭司がたまたまその道を下ってきたが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になると、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。「この人を介抱してください。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。」さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」律法の専門家は行った。「その人をたすけた人です。」そこでイエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」(ルカによる福音書10章30~37節)

- ① 「哀れに思い」・心からの行い
- ② 「近寄って」・自分の方から近づく
- ③ 「傷に油とぶどう酒を注ぎ」・どんなことで気付いているのかを知る
- ④ 「包帯をして」・応急手当てをする
- ⑤ 「自分のろばに乗せ」・労力を惜しまない
- ⑥ 「宿屋に連れて行って」・より安全な場所に移す
- ⑦ 「介抱した」・時間を惜しまない
- ⑧ 「デナリオン銀貨2枚を取り出し」・お金を惜しまない
- ⑨ 「帰りがけに払います」・後の面倒も見る
- ⑩ 「・・・(仕事に出かけて行った)」・自分の仕事もキチンとする

そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい」

ここにこそ、福祉・ボランティアの原点(カウンセリング)があります。(記録：中田靖泰)



写真：前列左から、斎藤牧師、伏木会長、川上由美子、高杉純二
後列：佐藤、秋葉、宮座メネット、中田靖泰、中田千鶴、柴田

YMCAニュース★★★担当主事 佐藤雅一

YMCA子どもサッカー

2月22日

1. ユースボランティア研修会

3月10日～11日に札幌で全道ユースボランティア研修会が行われ22名のリーダーが参加します。今年のテーマは「再発見！リーダーに求められていること」で、秋葉ディレクターの基調講演、ワークショップを行いながら、自分たちの活動の指針となる「ユースボランティア宣言」を作り上げていきます。

この研修会には札幌ワイズメンズクラブ、ワイズメンズクラブ北海道部が支援をしています。

2. 幼稚舎卒園式

3月14日(土)、幼稚舎の卒園式が9:45から行われます。3年間の幼稚舎生活を終え4月からは地域の小学校に通い始めます。ただ、ほとんどの子供たちがアフタースクールや様々な活動に参加するためにYMCAに通って来ますので、4月から又会えるのを楽しみにしています。

3. 専門学校卒業式

3月15日(日)、札幌YMCA英語・コミュニケーション専門学校の卒業式が15:00から行われます。卒業生のほとんどは就職が決まっており、既に実習として働き始めている学生もいます。

4. 総主事就退任式

3月22日(日)、14:00より総主事就退任式が行われます。3月末で退任する宮崎総主事は1999年4月に第8代総主事に就任し16年間つとめてきました。4月からは第9代総主事として秋葉聡志さんが就任します。

5. 創立記念日集会

4月12日(日)13:30より教育文化会館にて北海道YMCA創立記念日集会が行われます。クラーク博士の影響を受けた内村鑑三・新渡戸稲造・宮部金吾らによって創立された、北海道YMCAは今年118年を迎えました。

4月1日を創立記念日と定め、創立の思いに立ち返ると共に、ミッションステートメントに示された働きを確認し、YMCAの願いを多くの人に伝え、共に学び合う時として創立記念礼拝・講演会を開催します。

今年は、坂口 順治さん(東京YMCA名誉会員・元平安女学院大学学長)を講師にお招きし、「触媒作用、YMCA運動」をテーマにお話しいたします。

6. 国際協力募金追加支援

昨年10月よりスタートした2014年度国際協力募金は多くの方々にご賛同・ご参加により進めてきました。今年度は、ベトナムボランティアワークの旅での教室建設、海外からのボランティアリーダー受入、パレスチナ支援・日本YMCA同盟を通じての国際協力活動等に使われます。

現在の募金額は、150万円ほどになっていますが、今年度の国際協力事業では、約190万円の活動を行います。そのため目標まで「あと40万円」不足の状況にあるため募金期間を3月末日まで延期し、国際協力募金特別キャンペーンを実施することと致しました。既に多くの方々から沢山の募金を頂いておりますが、重ねてご協力いただければ幸いです。

よろしくご協力申し上げます。(右下に続く)



子どもサッカー大会(2月22日)、ワイズベル杯水泳(3月1日)で父兄に恒例のコーヒーサービスを行いました。

写真左: 左から、中田靖泰、伏木康、中田千鶴、佐藤雅一。



今後の日程

3月15日	日	YMCA 専門学校卒業式
3月22日	日	北海道 YMCA 総主事就退任式
4月4日	土	YMCA 専門学校入学式
4月12日	日	北海道 YMCA 創立記念日集会
4月22日	水	札幌クラブ例会 (注意・例会日変更)
4月25日	土	北海道部第2回評議会・次期役員研修会
5月17日	日	北海道 YMC チャリティーラン
6月6日～7日		東日本区大会 (厚木)
7月31日～8月2日		アジア地域大会 (京都)

(左下から続く)

春期特別プログラム

3月26日～30日春期特別プログラムが行われ、スキー・水泳・フロアプログラムなどに450名程の子供たちが参加する予定です。東日本大震災で被災し札幌で避難生活を送っている子供たちを対象としたスカラシップ・プログラムに10名程の子供たちが参加します。

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。

しよう。